

- 6月10日[月] 伊佐市の川内川水質監視装置・水門の完成
- 6月29日[土] 日本遺産魅力発信推進協議会の設立
- 7月1日[月]～8月31日[土] 東京2020オリンピック聖火リレー聖火ランナー募集
- 7月1日[月] ヘルプカード配布開始
- 7月5日[金] 6月末からの大雨災害への対応
- 7月14日[日] 県民の日
- 7月15日[月] トリニダード・トバゴオリンピック協会との協定締結
- 7月18日[木]～8月4日[日] 第40回霧島国際音楽祭の開催
- 7月18日[木]～31日[水] 英国へ薩摩スチューデント派遣
- 7月19日[金] 吉田実代選手へ知事表彰(スポーツ部門)
- 7月19日[金] 黎明館リニューアルオープン
- 7月22日[月] 「インスタ映え」ポスター配布ウェブサイト公開
- 7月24日[水]～8月20日[火] 「感動は無限大 南部九州総体2019」の開催
- 7月26日[金]～29日[月] 鹿児島・岐阜青少年ふれあい交流
- 7月29日[月] 鶴丸城御楼門上棟式
- 8月4日[日] 南加県人会創立120周年記念祝賀会

6/10
[月]

伊佐市の川内川水質監視装置・水門の完成



▲秋には水田に黄金色の稲穂が広がる

伊佐市では、2018年4月の硫黄山噴火の影響により、一部の地域で水稻の作付けを断念していました。川内川の水質改善を受け、今期の川内川からの取水を再開しました。また、取水再開にあたり、県が整備を進めてきた川内川の水質監視装置と水質が悪化したときに自動で閉まる水門が完成し、稼働を開始しました。

今後とも、農家の皆さまが安心して営農を継続できるよう、関係の皆さまとしっかりと連携し、生産農家の方々に寄り添いながら、支援してまいります。

秋には、安心・安全で、美味しい「伊佐米」を、ぜひご賞味ください。



▲水門などの説明を受ける三反園知事

6/29
[土]

日本遺産魅力発信推進協議会の設立



▲「薩摩の小京都」と称される知覧麓

5月に日本遺産に認定された「薩摩の武士が生きた町〜武家屋敷群「麓」を歩く〜」を活用した地域活性化を推進するため、関係9市や関係団体の代表者などからなる日本遺産「薩摩の武士が生きた町」魅力発信推進協議会が設立されました。

総会では、三反園知事が会長に選任されたほか、情報発信や普及啓発などの事業計画が決定されました。

各地の麓などの魅力を十分に生かしながら、関係の皆さまと力を合わせて誘客促進や魅力のPRなどに取り組み、ぜひ、「麓」にお越しください。



▲日本遺産を活用した地域活性化のため関係者が集結

7/5[金]

6月末からの大雨災害への対応



▲指宿鹿児島インター線の中山トンネル付近の土砂災害現場

6月末からの記録的な大雨で、土砂災害や河川の氾濫などが各地で発生し、土砂災害により2名の方がお亡くなりになられたほか、住家や道路、農地など広範に被害が生じたことを受け、7月5日・6日に、三反園知事が被災現場の状況を視察しました。

また、7月9日には三反園知事が国の関係府省を訪問し、7月25日には被災現場の視察に訪れた山本防災担当大臣に対して、復旧事業の早期採択や予算の確保などを要請しました。引き続き、早期復旧に向けて全力で取り組むとともに、今後とも県民の安心・安全が図られるよう、防災・減災対策にしっかりと取り組んでまいります。



▲山本防災担当大臣へ要請を行う三反園知事

7/15
[月]

トリニダード・トバゴオリンピック協会との協定締結



▲協定を締結したルイス会長と三反園知事

東京都内でトリニダード・トバゴオリンピック協会のブライアン・ルイス会長と三反園知事が、東京オリンピックに向けた事前キャンプに関する協定を締結しました。同国は世界陸上2017や世界リレー2019横浜大会で金メダルを獲得した陸上強豪国です。

事前キャンプは、世界リレー2019横浜大会と同様に「ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅」で実施される予定です。県としても、「ジャパン」の名にふさわしい、国内最高水準の陸上競技トレーニング施設である本センターを利用される選手の皆さまが、東京オリンピックで活躍できるよう全力でサポートしてまいります。



▲全天候舗装の陸上競技場を備えるセンター(大崎町)

7/18[木]

第40回霧島国際音楽祭の開催

8/4[日]



▲堤剛、榎本大進、小菅優による夢の饗宴

第40回霧島国際音楽祭が、みやまコンセーラを中心に、県内各地で開催されました。

今回は、ベルリン・フィルの第1コンサートマスターを務める榎本大進氏など一流の演奏家による公演のほか、CGの世界的第一人者として名高い、霧島アートの森館長 河口洋一郎氏の映像と音楽祭アーティストが奏でる音楽祭初のコラボレーションなど、40回の記念にふさわしいスペシャル企画を実施しました。

このほか、若手音楽家への講習会や地元協力のよるビュツフェパティ、ふれあいコンサートなども行われ、大盛会となりました。



▲県内の子どもも参加したコンサート

7/19
[金]

黎明館リニューアルオープン



▲ジオラマなどの設置により、わかりやすい展示にリニューアル

また、多言語に対応した音声ガイドシステム、解説パネルや無料WiFiも導入し、より利用しやすい環境となっています。新しくなった黎明館へ、ぜひお越しください。



▲関係者によるテープカット

平成29年から順次行ってきた黎明館の改装工事が完了し、グラウンドオープンセレモニーを開催しました。
明治維新150周年を記念して、これまで黎明館で収集した資料をもとに、戊辰戦争や「明治日本の産業革命遺産」に関連するジオラマの設置など明治維新コーナーを充実させ、子どもから大人までより分かりやすく、楽しみながら鹿児島歴史と文化を学べるようになりました。

7/22
[月]

「インスタ映え」ポスター配布・ウェブサイト公開



▲インスタ映え写真をお待ちしております！

ポスターは県内の観光施設や宿泊施設などにも掲示するとともに、一般の方から広く県内のインスタ映えスポットを募集しており、今後も随時ホームページに追加していきます。



▲旅行会社へのトップセールス

国内外からもっと大勢の観光客の方々に本県を訪問していただくため、県内各地の写真映えする、いわゆる「インスタ映え」スポットを集めた日本語版・英語版のポスターとウェブサイト制作を行いました。
これを機に、都内の大手旅行会社や海外のテレビ局などに三反園知事がトップセールスを行い、鹿児島島の観光情報のPRと、今後の国内外からの観光客誘致に向けた協力を依頼しました。

7/24[水]
8/20[火]

「感動は無限大 南部九州総体 2019」の開催



▲選手入場を御覧になる秋篠宮皇嗣同妃両殿下

多くの高校生が日本一を懸けて躍動した本大会は、各地で大きな感動の渦を巻き起こしました。



▲4,000人を超える方々が参加した総合開会式

令和初の全国高等学校総合体育大会「感動は無限大 南部九州総体 2019」が本県をはじめ5県で開催されました。7月27日に鹿児島アリーナで開催した総合開会式では、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席の下、本県選手による力強い選手宣誓や高校生によるダンス・和太鼓などの公開演技も披露されました。競技では、これまで練習を積み重ねてきた選手たちによる熱戦が繰り広げられ、水球、ボクシングピン級での優勝など、本県勢の活躍も光りました。